

# じいせい!

システムハウス福知山

システムハウス福知山とお客様を結ぶ  
コミュニケーションレターです。

Vol.22  
2014年11月発行

From SYSTEM HOUSE FUKUCHIYAMA

## SHFフォトギャラリー

今年も開催 2014夏のバーベキュー!

わが社ではもうすっかりお馴染みになったお盆休み前のバーベキュー大会。  
これが無けりやお盆が迎えられない!!とばかりに今年もしっかり開催しました!  
準備から後片付けに至るまでもう皆すっかり手慣れたもの。  
地元ではちょっと名の知れたお店の焼き肉用の牛肉はもちろん、ホルモン、鶏肉。  
社員持ち寄りの新鮮やさいに、韓国大好き社員お手製の韓国チヂミと盛りだくさん。  
6月のキックオフイベントで宿泊バーベキューをやったばかりではありますが、みんなイベント大好きな人たちばかりなので何回やっても楽しいです。  
ビール片手に美味しいお肉や料理を食べながらワイワイガヤガヤ、普段の仕事では関わりが少ない人とも、コミュニケーションを取りあちこちに話の輪がたくさんできてあつという間に楽しいひと時が終わりました。



ありがとうございました。

皆さんもご存じのように私たちの会社がある福知山は、8月16日から17日にかけての京都府北部を襲う局地的大雨によりここ福知山は街全体が甚大な被害に遭いました。

その際には、たくさんの方からご心配並びにお気遣いのお声を頂きました事、大変感謝しております。

私たちの会社でも、従業員2名の自宅が床上浸水の被害にありました。幸い怪我や人命に関わる被害はなく、会社にも直接的な被害はございませんでした。

周辺道路や山裾、河川グランドなどなどまだまだ無残な姿のままの状態があちこち見られますが、お陰様で少しつつですが復旧作業は進みこの街も元の景観を取り戻つつあります。

昨年8月の花火大会の事故、10月の台風18号による水害被害に続いての今回の水害と続いているが、災害の恐ろしさを改めて知ると同時に、皆様の温かいご支援に深く感謝しております。

社員一丸となってこれからも

前へ前へ歩んで参ります。

今後ともよろしくお願ひいたします。



## SHF コラム「よっこらしょ」

### 「どっこいせ～！」を探る

「ドッコイセ」とは、福知山城築城の時に城の石垣を運ぶ際の掛け声から始まり、その後歌や踊りの掛け声になったそうです！ドッコイセは「どっこいしょ」が語源です。今でも夏になると盆踊りとして、市民にとって親しみのあるものになっています。

「どっこいしょ」は、座る時、立ち上がる時、ものを下ろす時に使います。（※この言葉はお歳のとった方がよく使われるので、ご注意を！）

ちょっと蘊蓄（うんちく）を言うと、「よいしょ、どっこいしょ、うんとこしょ」など、移動するときに使う掛け声は、すべて最初が「お」の段、或いは「ん」で必ず始まります。なぜって…？重いものを持ち上げるときには息を詰めます。この時に発せられる息の排気音は「お」段だからです。

読者の方々が、住んでおられるところの方言を一度調べてみてください。

なにか発見があるかも…！

営業のベテラン  
波多野康典が語る！！



## SHF★社員紹介

### SHF のステキな社員をご紹介 !!

#### 田辺 祐二

お顔拝見♪



出身地 京都府福知山市

星座 うお型

勤続年数 1年

所属部署・仕事内容 開発部：フューチャル関係ソフトの開発

ランニング（超ゆっくり）

スポーツ観戦（特に野球、ラグビー）

海釣り、山登り

これから趣味にしたいこと

米作り、野菜作り、草刈り、魚突き（釣るより手っ取り早い）

今やりたいこと ピザ釜作り

引っ越し履歴

①福知山市→②香川県高松→③大阪府生野区（鶴橋らへん）→④東三国→⑤淀川区（新大阪）→⑥川西市→⑦に戻る

趣味にして良かったこと

マラソン大会で橋下知事、森脇健二と一緒に走れたこと。

朝早起きしてランニングするとすごく充実感いっぱいになること。

会社での嬉しかったエピソード

入社歓迎会を開いてもらったこと。

テニス大会や大江山キックオフに参加させてもらったこと。

会社での辛かったエピソード

歩いてコンビニにいけないこと（わずか500m足らずの距離ですが…）

#### 坂口 知世

お顔拝見♪



出身地 大阪府堺市

星座 牡羊座

勤続年数 1年

所属部署・仕事内容 セレモニー営業課

架電での集客

葬祭 book のカタログ編集等

趣味 音楽鑑賞、手芸、映画鑑賞 等

趣味にして良かったこと 音楽鑑賞

基本インドアなので、休日に外に出る機会が増えました。

会社での嬉しかったエピソード

商品のご案内のお電話をかけた先で良い反応を頂けると嬉しい

会社での辛かったエピソード

唐突に電話が切られると若干へこみます。

## Local レポート

### 平成 26 年豪雨災害ボランティアレポート

「平成26年8月豪雨」と命名された今回の災害で、ここ福知山でも河川氾濫によって広範囲にわたり床上浸水が起き、山林や造成地の法面があちこちで崩れるなど甚大な被害となりました。

お亡くなりになった多くの尊い命に、お祈りいたします。

被災の翌日から市の社協で災害ボランティアを募っていたため、2日間参加しました。夏休み中で学生も多く、遠隔地から団体バスも来ていた、人の多さに驚きました。

参加申請後に派遣チーム分けがあるので、住所や性別や参加時間、団体人数などをうまく組合せるのに人海戦術でやるため、1時間半以上待ち、作業時間は5時間弱、瓦礫撤去や掃除のお手伝いをここで生きる方々と一緒にひたすら作業しました。

災害対策は防災が要です。亡くなつた人は還らないからです。

山林売買や宅地造成などは現在もまだ防災視点の規制が緩く経済目的が先行します。自然が変化しつつある今、自然の一部である我々人間も古い生活様式にとどまらず、最低限でも命だけは守れる家作りや物作りへとシフトする時なのかも、と思いました。



## 株式会社システムハウス福知山

〒620-0017 京都府福知山市字猪崎小字古黒353番

Tel 0773-23-8117 Fax 0773-23-7730

E-mail feedback@shfweb.com

URL http://www.shfweb.com/

発行・編集

発行日:2014年11月

● 社内の様子をご紹介しているブログ

SHFのときどき☆にっき もよろしく！

<http://ameblo.jp/shfweb/>

※ 本誌についてのお問合せは左記FAXまたはメールにてご連絡くださいますようお願い申し上げます。

※ 掲載記事・写真の無断転載を一切禁止しております。

※ 記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。